

山岳救助隊 活動状況!

平成 30 年 1 月～ 6 月
(上半期)



山岳遭難出動

埼玉県内では、平成 30 年上半期は 20 件 24 名（前年比-3 件、-2 名）の山岳遭難が発生した。その内、山岳救助隊は、18 件延べ 121 人（前年比+1 件、延べ-6 人）が捜索救助活動に従事した。



山岳訓練

登山を始め、沢登りやアイスクライミング等、山岳地で発生する様々な山岳事象に対応できるよう、幅広い内容の訓練を実施した。新隊員訓練では、降下訓練や、ロープワーク、背負いによる搬送を行った。

GW中の安全対策

4月 28 日（土）ゴールデンウィーク初日、西武鉄道西武秩父駅、武甲山一の鳥居、両神山日向大谷登山口、棒ノ嶺さわらびの湯付近駐車場において山岳遭難防止と、登山届の提出を呼び掛ける安全登山キャンペーンを実施した。

写真左上・右上

5月 3 日～ 4 日に、雲取山に山岳救助隊が常駐し、山岳パトロールや、登山届の提出を呼び掛け、雲取山荘の従業員の方たちと共に登山道の整備を行った。

写真左下・右下



倒木除去訓練

1 月、山岳救助隊協力員に指導を仰ぎ、倒木を除去する際のチェーンソーの使用法の教養を受けた。



立木の伐採方法を学ぶ隊員

遭難対策会議

3 月、県内山岳地を受け持つ各自治体、消防、山岳会、山小屋関係者を交えて意見交換を行った。



秩父警察署にて今年も開催

キャンペーン

6 月、二子山登山口において、二子山部屋の力士の方たちと安全登山キャンペーンを実施した。



二子山繫がりてキャンペーンが実現